

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「子育て呑龍さま」による町興しプロジェクト
事業主体 (連絡先)	小諸商工会議所 (小諸市相生町3-3-12 電話0267-22-3355)
事業区分	(6) ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,189,803円 (うち支援金: 768,000円)

事業内容

「子育て呑龍さま」周知活動

群馬県太田市の大光院を開山した呑龍上人は、戦国時代から江戸初期の高僧で、捨て子らを保護し、関東圏では「子育て呑龍さま」として親しまれているが、小諸市八幡町にある仏光寺で約5年間暮らしていたこと、また呑龍上人という人物を知る市民は少ない。まずは、多くの市民や市外の観光客にも知っていただけるよう、パンフレットの作製、物語(紙芝居や動画)の作製、「子育て呑龍さま門前市」を開催。



【佛光寺境内にて紙芝居の読み聞かせ会】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

① 「門前市」初開催による集客効果

昨年、ふーどまつりと併せて開催した「門前市(門前通り)」では約500名のお客様が来場。

② 紙芝居を活用した周知活動

紙芝居を活用した読み聞かせの上演会を3度行い、子どもから大人まで幅広く来ていただき、いずれも満員であった。

(1回の上演で30名が満員・合計約90名の来場)

【目標・ねらい】

- ① 「門前市」初開催による集客効果
- ② 紙芝居を活用した周知活動

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次年度以降、「呑龍上人」について作製した備品を活用し、引き続きPR活動に務める。今後、地域住民・呑龍上人賛仰会が主体となり、地域振興のため活動できるよう再度連携を図っていく。

※自己評価【B】

【理由】

「呑龍上人」について地域住民や各関係団体のご理解、ご協力を得ることができ、特に「門前市」の初開催によって、子どもから大人まで来場していただき、「呑龍上人」の周知活動に繋ぐことができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある